

陽明学便り

◇「方谷先生没後百二十年祭」

六月二十三日（日） 山田方谷没後百二十年を記念して、山田方谷の墓前に於いて祭典が行われ、その後、記念講演が中井小学校体育館で行われた。

講師は『炎の陽明学』の著者矢吹邦彦氏
演題は「方谷さんと呼ばれたい」

なお、高梁市には高梁方谷会というのがあり、『高梁方谷会報』が毎年一回発行されている。現在18号が刊行されていて、前年行われた講演の要旨が掲載されている。事務局は高梁市立図書館にある。

◇「中国貴州王陽明国際学術討論会」

七月十九日—二十二日、貴陽市、貴州省政協大樓において行われた。

主催者 貴州省史学会・貴州省哲学会・貴州師範大学。参加者は内外の学者約百五十名。主な発表者は、

杜維明「王陽明心学的現代涵義」

吳雁南「王陽明与近世中国」

陳正夫「王陽明思想与中国传统文化」

成中英「論王陽明“良知本体”的道德

性与本体性」

葉樹望「有関王陽明軍旅題識考訂」

などがあり、我が国からは、福岡女学院大学の難波征男教授の「書院教育—其日本的展開」の発表があった。

◇瑞雲楼重建落成記念式典

十一月三日 余姚市の王陽明生誕の地の瑞雲楼において行われた。ここには既建の住宅があったが、そこに王陽明当時の旧住居を復元し、記念館を建てた。そのため日本からの募金による援助も加えられている。この落成式で岡田武彦本学客員教授・九州大学名誉教授の「慶重建瑞雲楼文」が披露され掲げられた。

◇王陽明先生聖像開光典禮

十一月二十日 貴陽市陽明洞

王陽明の流滴の地である竜場の陽明洞のある丘に、このたび、王陽明の聖像が建立され、明代の礼式にのっとりて式典

が行われた。司祭は蔣慶氏、陽明の像の台座には岡田武彦教授の「王文成公像贊」が刻まれている。

◇国内における陽明学関係の出版物

『山田方谷全集』（山田準編）全三冊

平成八年五月、明德出版社。

昭和二十六年二月の初版本の影印再刊。

『炎の陽明学』（矢吹邦彦著）（同前）

◇中国における陽明学関係論文

陳蔚松「李贄反伝統思想的成因及其特色」

（華中師範大学学报1995・6）

閻韜「王陽明—中国早期啓蒙思想家」

（海南大学学报1996・1）

陳寒鳴「論王陽明心学与封建政治」

（河北学刊1996・1）

李伏明「論陽明心学的内在矛盾与江右王門心学的發展」（中国哲学史1996・1）
白秀芳「李氏研究在国外」（中国哲学与哲学史1996・5）

（正田）

※陽明学に関するニュースを編集部までお寄せ下さい。